



## 廣瀬文庫ご紹介

著者	鵜飼 香織
雑誌名	関西大学図書館フォーラム = Kansai University Library forum
巻	8
ページ	69-71
発行年	2003-06-30
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10112/8133">http://hdl.handle.net/10112/8133</a>

## 廣瀬文庫ご紹介

鵜飼香織

### 1 「廣瀬文庫」寄託の経緯

このたび関西大学図書館に、関西大学名誉教授であり第26代学長、第5代図書館長をも務められた故廣瀬捨三先生の蔵書が寄託された。



寄託の経緯は、平成14年2月2日、廣瀬捨三先生が90歳で長逝され、同年3月末本学学長へ、ご遺族から廣瀬先生の蔵書を関西大学に預けたいとの申し出があったことに始まる。申し出を受けて図書館では、同年4月に全蔵書を3回に分けて搬入した。その量は搬送用の箱にして計972箱、内容は和装本が91箱、そのうち国書が165点(1,685冊)、漢籍が89点(1,137冊)、洋書の貴重書相当分が78箱、521点(818冊)、それ以外に洋装本が803箱(約21,000冊)あった。

その後同年5月に、和装本及び洋書の貴重書相当分のリストを完成させ、本学は11月ご遺族と「廣瀬文庫」寄託の覚書を締結した。12月には本学図書館ホームページ上にて「廣瀬文庫」のリストを公開し、廣瀬捨三先生を広く顕彰するとともに、特別許可による資料の閲覧・複写が認可されている。

### 2 廣瀬捨三先生

廣瀬捨三先生は明治44年9月29日東京市に生まれ、関西大学予科から関西大学法文学部文学科(英文学専攻)、関西大学大学院(中世英文学専攻)へと進まれた。昭和15年関西大学予科に助教授として勤められた後、昭和57年定年退職されるまでの間、文学部長、教養部長、大学院文学研究科長、図書館長を歴任し、昭和44年大学紛争時には学長代行として、断乎たる態度で紛争を收拾し、大学の正常化に力を注がれた。翌昭和45年10月には正規の学長に選ばれ、同48年9月まで務めた。

ご専攻は中世英文学で、特にイギリスの詩人チョーサーを生涯の研究対象とされたが、中世文学は神話伝説的要素が多分に含まれるので、神話伝説学、

民族学、民俗学、宗教学、哲学、天文学等の広範な知識が必要とされる。先生はこうした諸学にも造詣が深く、さらにギリシア語、ラテン語の原典についても研究されていた。また、「寡黙重厚な人柄で、正義感が強く、筋を通すことになる、平素の無口な口から鋭くはげしい言葉が飛び出し、人をして傾聴させることがあ」ったようである。<sup>1)</sup>

昭和46年に「チョーサー『カンタベリー物語』の研究」により文学博士の学位を授与され、昭和57年には関西大学名誉教授となられた。

### 3 「廣瀬文庫」の資料紹介

廣瀬文庫の資料は、先生のご専門であるチョーサーの『カンタベリー物語』や、ダンテ・ペトラルカ(イタリア)、ホメロス(ギリシア)、ミルトン(イギリス)など各国詩人の代表作等、文学全般、聖書等の宗教関係、博物学、言語学、哲学、歴史学等の分野に涉っている。また先生は萬葉集をはじめとする古典籍についても熱心に蒐集されていたため、和装の国書や漢籍も含まれている。

以下に廣瀬文庫資料から、いくつかの重要な資料を紹介する。

(1) 『萬葉集 [廣瀬本]』20巻 10冊

天明元年12月24日(1781)春日昌預等写

墨付総丁数1043丁

縦26.6糎、横18.8糎 大本

霞に若松文様の刷り表紙

貼り題簽には書名の下に右寄せ小字で巻序を二巻続けて示し、その左に朱小文字で賀茂真淵説による巻序を記す

—————[リスト国書 1]

先生の蔵書の中で最も貴重なものである。昭和54年大阪そごう百貨店の古書展で入手された。

万葉集は大伴家持によって現存の形に近いものにまとめられ、奈良時代の末頃成立したとされる。しかし原本は残存しておらず、20数種の写本のうち全巻揃った完本は、これまで鎌倉時代の学僧仙覚が校合してつくった「仙覚本系」

の写本のみであった。ところが廣瀬先生所蔵のこの本は、仙覚本系とは系統の異なる非仙覚本で、非仙覚本系では唯一の全巻揃った写本であることが判明したため、平成5年に新聞紙上等で発表され大きな話題をよんだ。

これまで萬葉集のテキストとしては、全巻揃っている仙覚本系の写本が使用されてきたのであるが、他方で仙覚本系の写本は、仙覚個人の見解の影響を強く受けており、万葉集の原形をどれだけ留めているかという点では、疑問視されていた。今回のこの資料は、もとの写本にあった誤脱もおおかたそのままにしており、かえって万葉集の原形をよく伝えていると考えられている。

またこの資料は、藤原定家が鎌倉幕府三代将軍の源実朝に贈った、相伝秘蔵の万葉集を後年写したものであろうということも判明している。今後萬葉集研究が一層広がることが期待される。

なお、平成6年に岩波書店から『校本萬葉集』別冊1-3として、廣瀬本萬葉集が影印出版されている。



(1) 『萬葉集 [廣瀬本]』

- (2) 『岷江入楚』55巻 55冊  
享保5年5月(1720) 鶴飼千右衛門清澄写  
一面16行、序13行  
縦26.7糎、横19.9糎 大本  
藍色表紙  
貼り題簽に書名、帖名および冊次を記す  
「大江」の朱印を捺す

—————[リスト国書 85]

中院通勝が10年以上の歳月をかけ、細川幽斎の求めに応じて「源氏物語」の諸注を集めたもの。慶長3年6月19日完成。廣瀬文庫のこの資料は、序章の異同から判断すると100本以上ある写本のうち、蜂須賀家旧蔵専修大学蔵本に

もっとも近いと考えられる。

- (3) Alighieri, Dante. *Opere di Dante Alighieri*. 5 vols. Venezia: A. Zatta, 1757-1758.

—————[リスト洋書 339]

ダンテ著作集。ヴェネツィアにあるthe Mount Holyoke CollegeではSpecial Collectionsの一つで、特にダンテのイラストにおいて意義のある版である(写真次ページ)。各国語に訳されたものはあるが、イタリア語のものはない。国内では所蔵しているところは希少。テキストとして貴重である。

- (4) Kusterus, Ludolphus. *Suidae lexicon, Graece & Latine*. 3 vols. Cantabrigiae: Typis Academicis, 1705.

—————[リスト洋書 450]

スイダス辞典。10世紀末にピザンティンの学者によって編纂された、文学を中心とした百科辞典。すでに伝わっていない多くの資料について記載しており、ギリシア研究には不可欠なものである。



(4) *Suidae lexicon, Graece & Latine*.

- (5) Chaucer, Geoffrey. *The Canterbury tales: The New Ellesmere Chaucer Facsimile (of Huntington Library MS EL 26 C9)*. Eds. by Daniel Woodward and Martin Stevens. Tokyo: Yushodo; Calif: Huntington Library Press, 1995.

—————[リスト洋書 56]

- (6) Chaucer, Geoffrey. *The Canterbury tales: a facsimile and transcription of the Hengwrt Manuscript, with variants from the Ellesmere Manuscript*. Ed. by Paul G. Ruggiers. Introd. by Donald C. Baker, A. I. Doyle and M. B. Pakers. [Facsimile reprint] OK: University of Oklahoma Press, c1979.

—————[リスト洋書 57]

ともにカンタベリー物語。チョーサーの代表作。



(3) *Opere di Dante Alighieri. Tomo I.*

南イギリスのカンタベリーにあるトマス・ア・ベケットの祠に詣でる29人（31人とする説もあり）の巡礼がロンドンの宿屋に落ち合い、チョーサーも加わって、各人が往復にそれぞれ2つずつ話した物語を記す。実際には未完のものも含めて24の物語が書かれたのみである。当時のイギリス社会とその風俗・人情を、人生に対する深い透察をもって写實的に描いており、イギリス物語文学の先駆である。

(7) Godwin, William. *Life of Geoffrey Chaucer, the early English poet: including memoirs of his near friend and kinsman, John of Gaunt, Duke of Lancaster: with sketches of the manners, opinions, arts and literature of England in the fourteenth century.* 2 vols. London: Printed by T. Davison, White-Friars, for Richard Phillips, 1803.

—————[リスト洋書 1]

(8) *The historie of the world: commonly called, the naturall historie of C. Plinius secundus.* T. 1. Trans. into English by Philemon Holland. London, 1635.

—————[リスト洋書 2]

チョーサーの伝記及び世界の歴史。ともにチョ

ーサー研究には欠かせないもの。

なお、和装本及び貴重書相当の洋書の全資料リストについては、関西大学ホームページ上で公開しているの、ご利用いただきたい。

注

1) 関西大学教育後援会編 『先生の横顔』 吹田  
関西大学教育後援会 1981 p.30

参考文献

神堀忍著 “廣瀬捨三氏蔵『萬葉集〔廣瀬本〕』解題”  
『おおさか文藝書画展 - 近世から近代へ - 』（関西大学図書館編）吹田 関西大学図書館 1987 pp.148-151

中田武司編 『岷江入楚』 第5巻（源氏物語古注集成 第15巻）東京 桜楓社 1984

『世界名著大事典』オリジナル新版 東京 平凡社 1987

Lansing, Richard. ed. *The Dante encyclopedia.* New York: Garland Publishing, 2000.

（うかい かおり 学術資料課）